

有縁の皆さんでお読み下さい

南無阿弥陀仏は、全てのいのちに届いているが、他力の信心がなければ、浄土に往生はできない。

お念仏の 家族に なるう

毎月 25 日発行 しょう しき しょう こう

お寺のかわら版

じゅんしょうじほう

純正寺報

青色青光 No.329



発行責任者：浄土真宗本願寺派 護法山 純正寺 住職 釋 覚恵（漢見覚恵）

〒 522-0075 滋賀県彦根市佐和町 3-29 TEL (0749)-22-7888 FAX (0749)-47-4829

メールアドレス：purity-temple.since1499@nifty.com

※この紋章は「法輪」といい、車の輪が回り続けるように未来に向かって永遠に弘められていく仏教を象徴した、世界中の仏教徒共通のシンボルです。

十月六日(金) 七日(土) 八日(日)

ほうおんこう 報恩講

六日(金)

七日(土)

八日(日)

午後二時 本堂清掃、お磨き

※ご門徒の皆さん、一人でも多く 清掃奉仕活動にご参画ください。

午前十時 日中法要

午後一時半 『無量寿経作法』

午後六時 『宗祖讚仰作法』

※親子でのご参拝の他、一般のご参拝も大歓迎です。

午前十時 『阿弥陀経作法』

満日中法要

ご法話

人の日越し 聖命取り 親鸞ごお

京都府八幡市願生寺ご住職

山本 泉茂 師

浄土真宗の門徒として、年に一度の報恩講へのお参りは最も大切な営みです。たとえ一座でも、みなさんご一緒にお参りしましょう。

YouTube 純正寺チャンネル LINE 純正寺公式アカウント 純正寺公式ホームページ



上記のQR(二次元)コードを、スマホのQRコードリーダーで読み込んでください。

10月25日(水)

10:00~12:00 13:30~15:30

こんき常例報恩講

法話：守山市聞光寺 石原 教人 師

純正寺の法要は「YouTube」で、常朝事は「facebooklive」で、それぞれ生配信でも録画でもご参拝・お聴聞していただけます。

住職法話 我聞如是 われかくのごとくきく

真宗寺院に未来はありますか？③

くピンチをチャレンスにするためにはく

学仏大悲心

浄土真宗の門徒・僧侶にとって、日々の暮らしの中で一番大切なことは「聴聞」です。聴聞とは、寺院での法要や法座、家庭での法事や月参りの機会に、読経や法話を通じて浄土真宗の教えを聞くことを意味します。

この聴聞の大切な意味を、善導大師（七高僧の一人）が『観経四帖疏』というお書物の中で、「学仏大悲心」と言い当ててくださいました。教えを聞くというのは、阿弥陀仏の大慈悲心を聞くということ。そして、聞くを「学」と表すのは、聞いたことを聞いたところで終わらせるのでは

なく、聞いたことを真似ていく「学（まね）ぶ」ことが大切であるからです。

では、聞いて真似るところの「仏の大悲心」とは何かというところ、阿弥陀仏が苦しむ私を決して見放さず、共に苦しむ共に悩みながら、この苦悩を解決しようとしてくださる、さとりのはたらきです。

しかし、この阿弥陀仏の大悲心を真似ることは、仏のさとりなど開いていない私には困難なこと。大悲心どころか、小慈小悲の心もありません。そこで大切なことが、私がこの阿弥陀仏の大悲心に包み込まれて、限りあるいのちをお念仏と共に浄土に向かつて

生かされていることを、疑いなく信じるということです。この、疑いなき心のことを「他力の信心」と言います。

では、なぜ「他力」の信心なのかというと、阿弥陀仏の大悲心が私のいのちに染み込んでくださることによってのみ成り立つからです。ですから、自分の力で信じようとする「自力の信心」ではなく「他力（阿弥陀仏のはたらき）の信心」と言うのです。

未来ある真宗寺院

そして、この他力の信心が私のいのちに成立すると、私の身の上でこれまではなかった様々な現象が起ります。その一つが「常に大悲を行ずる」という現象です。それは、小慈小悲も無い私のいのちから、他の

いのちに向かつて仏の大悲心が伝わるということ。この、他力の信心に生きること、仏の大悲心に生きること、私は「ビハラー活動」といたっています。老病死という、生きる上での根本的な苦悩や、日常の様々な生きづらさや生きにくさ、生き苦しさに対する活動です。私の身の上でいうならば、臨終の看取り活動や子ども食堂活動などがそうです。

大切なことは、私たち一人一人が他力の信心をいだいて、阿弥陀仏の大悲心に生きること、浄土真宗の教えに生きるということです。

そして、この同信の仲間（仲間）の集いである「念仏サンガ」になっていくことこそが、これからの社会に機能していく、真宗寺院のあるべき未来の姿なのです。

おわり

あなたのお家のお近くのお寺にも是非お参りし、
一度でも多く浄土真宗の教えをお聴聞ください。

令和5年度 彦根組内寺院「報恩講」日程 並びに 講師名 一覧 (令和5年9月17日現在)

寺院名	町名	1日目	日中	遠夜	2日目	日中	遠夜	3日目	日中	講師名	備考欄
教道寺	平田町	10月1日	10時							(未定)	
純正寺	佐和町	10月7日	10時	13時半	10月8日	10時				山本 泉茂師	7日18時 子ども報恩講
真成寺	平田町	10月8日		14時	10月9日	10時				8日 真野 順之師 9日 守 快信師	
光明寺	西沼波町	10月9日	10時	13時半						野瀬 妙恵師	
最勝寺	芹町	10月12日		13時半	10月13日	10時	13時半	10月14日	9時半	本多 智道師	
龍泉寺	中藪町	10月14日	10時	13時半						真野 順之師	
得法寺	平田町	10月19日		13時半	10月20日	10時				漢見 覚恵師	
證大寺	大藪町	10月21日		13時半	10月22日	10時	13時半			野瀬 妙恵師	
妙巖寺	西今町	10月21日		13時半	10月22日	10時				本多 深諦師	
松原寺	松原	10月22日	10時	13時半						服部 雅子師 九條 孝義師	内勤
圓鏡寺	野田山	10月22日	10時	13時半						夏木 一丸師	慶讃法要
一妙寺	平田町	10月24日		13時半						(なし)	内勤
清徳寺	野瀬町	10月26日		14時	10月27日	10時				野瀬 善隆師 野瀬 妙恵師	
教禪寺	長曾根町	10月28日		13時半	10月29日	10時	13時半			蓮池 利隆師	29日 琵琶説法
明専寺	後三条町	10月28日		14時	10月29日	10時				漢見 覚恵師	
常楽寺	安清町	10月29日		13時半						野瀬 善隆師	内勤
願乗寺	錦町	11月1日		13時半	11月2日	10時				藤澤 信照師	
光照寺	東沼波町	11月3日		14時	11月4日	10時	13時半	11月5日	10時	藤浪 正明師	
光桂寺	西今町	11月3日		13時半	11月4日	10時				西郷 教信師	
西福寺	大藪町	11月4日	10時	13時半						(未定)	
真楽寺	宇尾町	11月5日	10時	14時						武田 智文師	
福善寺	野田山町	11月5日	10時							八木 晃隆師	
明照寺	平田町	11月10日	10時	13時半						(未定)	
明性寺	本町	11月11日		13時半	11月12日		13時半			橘 行信師	
円照寺	高宮町	11月14日		13時半	11月15日	10時	13時半	11月16日	10時	(未定)	
円満寺	正法寺町	11月19日	10時		11月20日	10時				(なし)	内勤
勝満寺	地蔵町	11月22日		13時半	11月23日	10時	13時半			漢見 覚恵師	
唯称寺	大堀町	11月25日	10時	13時半	11月26日	10時				真野 順之師	
善照寺	本町	12月3日		13時半						青峰 明誓師	
勝泉寺	小泉町	12月4日			12月5日					(なし)	内勤 時間未定
即成寺	竹ヶ鼻町	1月予定								(未定)	

※各お寺コロナの影響で内容が例年と異なりますのでご注意ください。ご不明な点は各お寺に直接お尋ね下さい。

※内勤:各お寺間で連絡を取り合ってください。



純正寺 10月の皆の宗サンガ

サンガ(僧伽)とは、利害関係を超えた、互いに支え合う、安心できる本当の人のつながり「お念仏の家族」をあらわしています。純正寺のすべての活動は、あなたにも仏縁が整って、まことの同朋(とも)の出会いが広がっていくことを願い、運営されています。



今月のエコキヤップ

一、五八八、〇一六個

もう十月になるというのに、厳しい残暑が続きます。今月も、たくさんの方々から七〇九五個のキヤップをお預かりしました。

ゆっくり学ぼう家「寺子屋」

1日(日)・15日(日)
16:00~18:00
小学生・中学生対象

教科書に沿った問題集や宿題、自主勉や読書に取り組みます。マスクの着用は自由です。

親鸞様ご命日お取越し「報恩講」

6日(金)~8日(日)
年齢・性別は問いません

私たち真宗門徒の先輩方が大切に伝えてこられた、宗祖親鸞聖人のご命日のご縁。ご法話は、京都府八幡市願生寺ご住職の山本泉茂師です。

キッズサンガ「ほとけの子ども会」

7日(土)・28日(土)
18:00~19:30・10:00~12:00
就学前・小・中学生対象

7日は「子ども報恩講」です。おつとめ・お話・ビンゴゲームです。28日は、いつもの子ども会です。

ヨガ風ストレッチ「びはーら体操」

10日(火)・24日(火)
10:20~11:30
年齢・性別は問いません

お香とインド音楽の中でのヨガ風ストレッチで、強くても柔らかな身体と心を作りましょう。

みんなの食堂ビハーラ

12日(木)・26日(木)
17:00~19:00
年齢・性別は問いません

前半は宿題・自主勉、後半は夕食。多世代が集まって、楽しく学んで美味しくいただきます。

「月例法話座談会」

17日(火)
14:00~16:00
年齢・性別は問いません
日常の「何故？」を通して、お念仏に生きる尊さと確かさを座談会形式で感じ学びます。

世のなか安穏なれ「ビハーラ彦根」

22日(日)
18:00~20:00
年齢・性別は問いません
参拝者の提起や質問を手がかりに、車座になって聴き合いながら、ビハーラの心を学びます。

こんき常例布教報恩講

25日(水)
10:00~12:00.13:30~15:30
年齢・性別などは問いません
所属寺の枠を超えて、法友ができる法座です。法話は、守山市間光寺の石原教人師です。

清々しい朝のおつとめ「常朝事」

年中毎朝 6:00~6:50
年齢・性別など問いません
『正信念仏偈』と『和讃』の繰り読み。『御文章』の拝読と住職の法話があります。Facebook で生配信します。

住職が聴きます「よろず相談」

随時、年齢性別は問いません
生きることが辛くなる前に、早めに気軽にご相談下さい。
相談予約専用電話番号は、
090-7874-2849
相談予約専用メールアドレスは
namo-yorozu@docomo.ne.jp

祝、帰敬式

去る九月二日(土)、本願寺と大谷本廟に帰敬式と納骨の団体参拝を行い、本願寺御影堂での帰敬式を芹中町の所康夫さんが受式され、法名「釋誓重」が授与されました。また一人、真宗門徒の仲間が増えました。おめでとうございます。

お内陣お道具ご寄贈

お内陣の椅子席化に伴い、内陣出勤の際のご法中の華籠台を、右記の釋誓重(所康夫)さんがご寄贈くださいました。有難うございました。報恩講の際に使用いたしますので、お参りの際に是非ご覧ください。